

セルフモニタリング報告書（令和2年度分）

令和3年4月30日

施設名 苫小牧市民文化公園（サンガーデン及び市民文化公園）
 指定管理者名 苫小牧造園協同組合
 所管課 苫小牧市都市建設部緑地公園課

モニタリング項目	指定管理者コメント	自己評価
1 事業計画の達成度		
事業計画の内容に従い、適切に施設の管理運営が行われたか。	適切に実行	Ⓐ・B・C・D・E
施設利用者数の増加、利用率の上昇、利用者利便性の向上などの目標は達成されたか。	コロナの影響はあるが、概ね目標達成	A・B・Ⓒ・D・E
施設の設置目的に合った成果は上がっているか（目標値を設定していないその他の施設）。		A・B・C・D・E
自主事業は計画通り行われたか。	コロナの影響はあるが、概ね目標達成	A・B・Ⓒ・D・E
地域、関係機関、ボランティア等との協働・連携に向けた取組が行われているか。	関係機関等と連携した取組を実施	Ⓐ・B・C・D・E
2 利用者の満足度		
利用者の満足が得られているか。	良好	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の意見・要望の把握は適切に行われているか。	適切に対応	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の意見・要望・苦情への対応は十分行われたか。	適切に対応	Ⓐ・B・C・D・E
3 管理運営の効率性		
経費の低減が図られているか。またその取組は十分か。	経費低減が図られている	Ⓐ・B・C・D・E
一部業務の再委託に要している経費は、適切な水準か。また、経費が最小となるような取組はされているか。	適切	Ⓐ・B・C・D・E
収入増加のための取組はされているか。	適切に取り組んでいる	Ⓐ・B・C・D・E
4 適正な管理運営		
人員配置及び職員の管理体制は適正か。	適材適所で実行	Ⓐ・B・C・D・E
職員の能力向上に向けた取組は行われたか（研修等）。	随時研修実施	Ⓐ・B・C・D・E
施設の平等な利用等について、適切に処理されているか（使用料の減免、還付含む。）。	適正に処理	Ⓐ・B・C・D・E
利用者の個人情報等について適正に管理が行われていたか。	適正に管理	Ⓐ・B・C・D・E
収支の状況に不適切な点はないか。会計処理は適正か。	適切に処理	Ⓐ・B・C・D・E
施設・設備等の法定点検及び保守は、適正に行われているか。	適切に実行	Ⓐ・B・C・D・E
書類・備品等の管理は適正に行われているか。	適正に管理	Ⓐ・B・C・D・E
安全対策（事故防止等）は十分だったか。	万全を期した	Ⓐ・B・C・D・E
法令・協定書等を遵守し、適正管理が行われているか。	適切に管理	Ⓐ・B・C・D・E
5 地域貢献		
雇用・資材調達・再委託等、地域貢献に努めているか。	十分貢献	Ⓐ・B・C・D・E

- A：目標、事業計画を上回る取組がされており、管理運営状況は極めて良好である。
- B：目標、事業計画どおり又はそれ以上の取組がされており、管理運営状況は良好である。
- C：概ね目標、事業計画どおり行われており、管理運営も適正で、特段問題は見られない。
- D：目標、事業計画において一部未達成があるなど計画内容を下回っており、又は管理運営において一部不適正な部分があるなど、改善が必要と認められる点がある。
- E：目標、事業計画内容を大幅に下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

自己評価 ★★★★★

指定管理者の自己評価（全体を通して）

サンガーデンについては、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、予定していた園芸講座や講習会等は中止し、木育ワールドを3回開催したのみである。また、緑化相談を含め入館者は昨年度の65%であった。

館内の植物の情報の周知を図り、四季を感じることの出来る植物の展示の他、桜の開花予想クイズ、クリスマスツリーを館内中央広場に設置し、装飾したポインセチアの数当てクイズ、ひな祭り飾りの展示など、当施設を身近に感じてもらう工夫を行い、市民に対しての緑化啓発、緑化の推進に役立った。

利用者アンケート調査でも高評価を得ていることから、業務全般において、管理水準は良好であるものと考ええる。

市民文化公園については、入園者数については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策としてサンガーデン、中央図書館、美術博物館の休館が影響し、10万人を割り込み、昨年度の65%であった。

管理業務については、午前中の作業の充実を図り、草刈や除雪、清掃・点検等で利用者に不便をかけることを極力少なくした。

また、利用者アンケート調査の評価も高かったことから、草刈りや剪定などの作業水準も良好であると判断できる。公園利用者の要求に対して充分に対応ができており、業務全般に係る管理水準も良好であると考ええる。

次に個別の事項については、職員によるカラスの糞の除去やスズメバチトラップの設置など職員の創意工夫により公園利用者の安全の確保と経費削減に努めた。

さらに、職員の出勤時間を早めたことにより、始業時に朝礼（作業安全会議）を開催し、作業指示や作業状況の確認、連絡事項伝達等が効率的にできるようになり、安全管理の向上に繋がったとともに、開館前の灌水等の作業や除雪・点検等の時間が充分に取れるようになり、来館者の支障にならないように開館時間前に作業を終了させたり、冬季降雪時において開館時間までに駐車場や通路を確保するための早朝除雪など、利用者へのサービスや利便性の向上に寄与したことは評価できるものと考ええる。